

みどりの基本計画

～(仮)未来へ続くみどりのプロジェクト～

改定ワークショップ

みどりの未来をみんなで描こう

(第1回)

令和7年5月10日(土) 午前10時～

西棟6階 第5・6会議室



みなさん、ワークショップへのご参加ありがとうございます。

<連絡事項>

- 携帯電話電源OFF、マナーモード
- 記録のための写真撮影、
- 説明のビデオ撮影

みどりの基本計画

～(仮)未来へ続くみどりのプロジェクト～

改定ワークショップ

みどりの未来をみんなで描こう

(第1回)

令和7年5月10日(土) 午前10時～

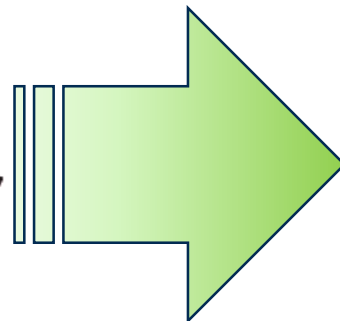
西棟6階 第5・6会議室



ワークショップの目標

杉並のみどりの現状・課題

グリーンイン
フラの考え方



みどりの基本計画

～未来へ続くみどりのプロジェクト～

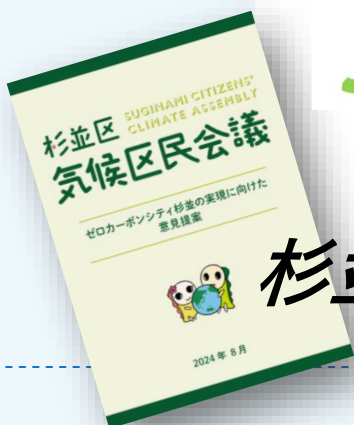


『みどりが暮らしの中に息づくまち
杉並』～受け継いだみどりに感謝し
てもっと豊かなみどりを次世代に～
(区制100年 令和14年) を実現する
ための計画とする。

○区民目線での取組・かかわり

みどりを	守る	かかわり方
	創る	
	育てる	

杉並区気候区民会議



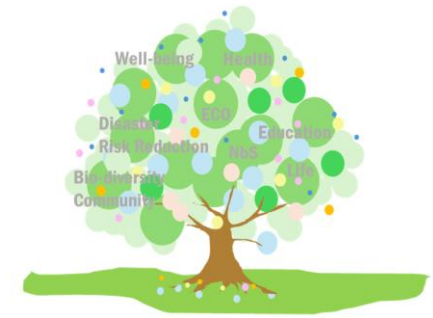
ワークショップの全体の目的、目標

- 区民の皆さんと**ともにつくる**計画としたい
- **みどりの取組**に、皆さんが考え、ともにできることを盛り込みたい
- みどりに関わるひとを増やし、**取組の輪を広げたい**

グリーンインフラとは？

『自然環境が持つ多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土づくりや地域づくりを進める』という考え方のことです。

自然環境への配慮を行いつつ、自然環境に巧みに関与しデザインすることで、自然環境が有する機能を引き出し、地域課題に対応することを目的としています。



グリーンインフラの取組が
解決に貢献する社会課題と取組例



気候変動対策

- CO₂の削減
- ヒートアイランド対策
- 水害対策

交流・コミュニティ形成

- 地域交流・世代間交流
- 健康増進



防災・減災

自然環境を活かした 地域活性化・観光振興

- 環境教育
- 商店街活性化



地域社会

環境

「居心地が良く歩きたくなる」 まちづくり

- 環境教育
- 商店街活性化



2030年ネイチャーポジティブの実現

- 生物多様性
- みどり・屋敷林の保全



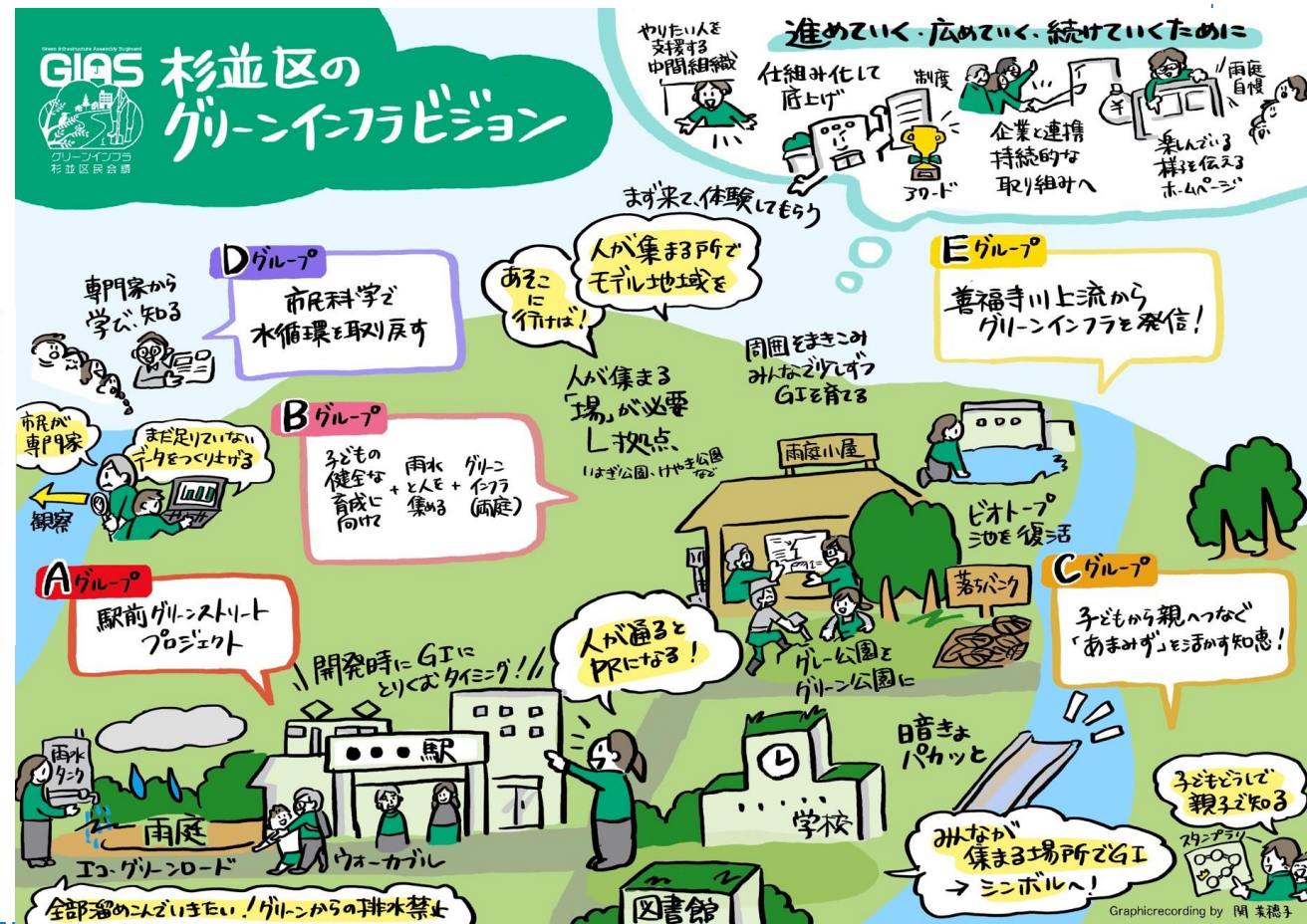
7

Green Infrastructure Assembly of Suginami

水害対策の課題解決のための雨庭づくり



の体験を通して、
今後のグリーンインフラを推進していくための
ビジョンを話し合いました。



杉並区気候区民会議とは？



杉並区気候区民会議は、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、無作為抽出で選ばれた様々な年代の区民が気候変動対策に関して有識者等から情報提供を受けながら、議論を重ねる会議です。

- <全体方針> 方針1 個人の我慢ではなく、社会を大きく変える仕組みを考える
 方針2 さまざまな主体が連携し、チカラを出し合う

方針3 みどりや自然を大切にする

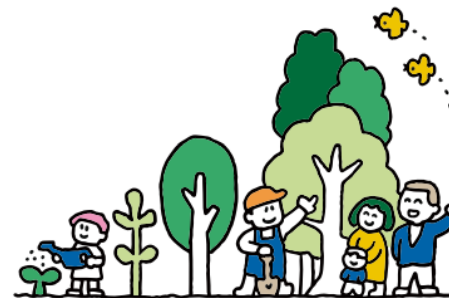
- 方針4 多様な世代が学び合い、将来世代に負担をかけない行動をとる
 方針5 地域間の不公平をうまない

<めざす姿> 環境都市として世界のお手本・モデルになっているまち

高い環境意識が受け継がれ、行動力のある区民が育つまち

「みどり」 快適で豊かな脱炭素の暮らしを実現できるまち

質の高い豊かな緑を守り、育んでいるまち



テーマ「みどり」についての提案

みどりを守り・育てる

取組 18

樹林しか勝たん！私有地のみどりを区民が推し活として守るムーブメント「推し樹林」をつくる



区民の関わり方
保護樹木

みどりを守り・育てる

取組 20

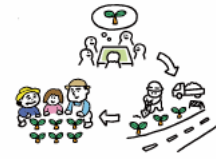
お願い「みどり先輩」！みどりに詳しい区民を増やすために、身近なみどりの専門家とつなぐ「みどり先輩マッチングサービス」を立ち上げる



区民の関わり方
主体づくり

取組 21

公共のみどりの整備をきっかけとした、コミュニティや活動の場を創出する



みどりを守り・育てる

取組 19

みどりのおもてなし 駅周辺や大規模な土地に、杉並の顔となるような良質なみどりをづくり区民と守り育てる



区民の関わり方
みどりの質・機能

みどりを増やす

取組 22

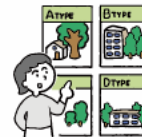
歩いて10分森林浴ができる杉並区を実現する



みどりを増やす

取組 23

一人で始められるみどりを増やすためのサポートを充実させる



取組 24

「わたしが緑を増やさなきゃ」と思える新たなグリーン指標をつくる



取組 25

緑視率30%の小さなモデルエリアをつくる



新たな指標
区民目線でわかりやすく

改定計画の構成（案）

第1章 杉並のみどり ～未来に向けて～

第2章 杉並のみどりのいま ～まちのみどりを見つめなおそう～

第3章 みどりの将来像と基本方針・目標指標

第4章 みどりの未来をつくる取組としくみ

第5章 制度を活かして輝くみどり

第6章 地域ごとの特性をいかしたみどりづくり ～7つの地域別方針～

第7章 みんなでつなぐ杉並のみどりの未来

資料編 もっと知りたい！杉並のみどり

ワークショップの全体の流れ

第1回ワークショップ

～わたしとみどりについて～ <5/10>

- ・ 参加者同士の意気込みなどを共有
- ・ 杉並区みどりの基本計画とは
- ・ 杉並区のみどりを取り巻く現状

第2回ワークショップ

～＜5/31＞

- ・ 杉並のみどりを代表する『屋敷林』と『農地』について

所有者の現状

苦労や将来像

かかわりのある方（ボランティアや近隣住民など）の話

- ・ 気候区民会議とグリーンインフラ杉並区民会議（GIAS）の様子を全体に報告
- ・ グループで感想

第3回ワークショップ <7/5>

・グループワークのお題

高い環境意識が受け継がれ、行動力のある区民が育つまち

○自分ができること

○自分たち（仲間）でできること

自分たち（仲間）ができるサポート

○仲間の増やし方

仲間の種類（プロデューサー、プレーヤー、コラボレーター）

みどりを守り・育てる

取組 20

お願い「みどり先輩」！ みどりに詳しい区民を増やすために、身近なみどりの専門家とつなぐ「みどり先輩マッチングサービス」を立ち上げる



取組 21

公共のみどりの整備をきっかけとした、コミュニティや活動の場を創出する



区民の関わり方
主体づくり

第4回ワークショップ <8/4>

・グループワークのお題

○ **自分**ができることに対するの **目標**

○ **自分たち（仲間）**で
できることに対するの **目標**

自分たち（仲間）ができるサポート

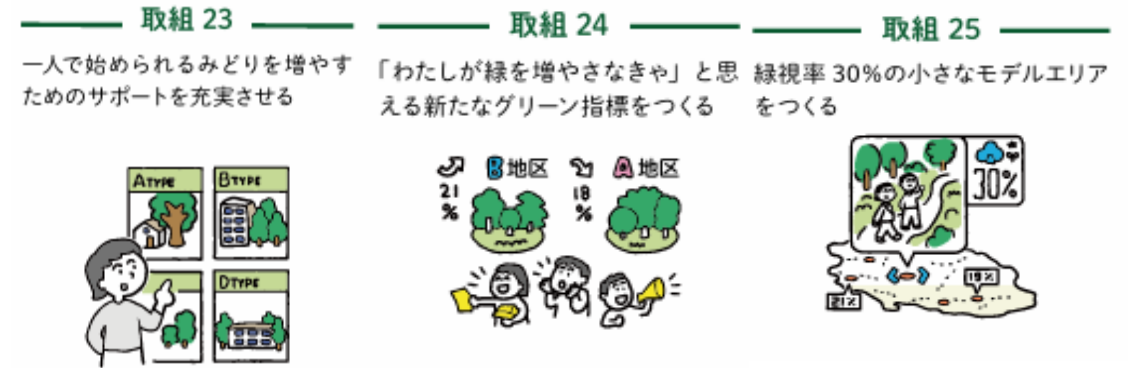
○ **仲間の増やし方**に対するの **目標**

仲間の種類

（プロデューサー、プレーヤー、コラボレーター）

高い環境意識が受け継がれ、行動力のある区民が育つまち

みどりを増やす



自分たちで取組指標
区民目線でわかりやすく

第5回ワークショップ <期日未定>

○継続的なテーマ

質の高い豊かな緑を守り、育んでいるまち

◆ グループワークのテーマ例

みどりを守り・育てる

みどりを増やす

取組 19

みどりのおもてなし 駅周辺や大規模な土地に、杉並の顔となるような良質なみどりをつくり区民と守り育てる



取組 22

歩いて10分森林浴ができる杉並区を実現する

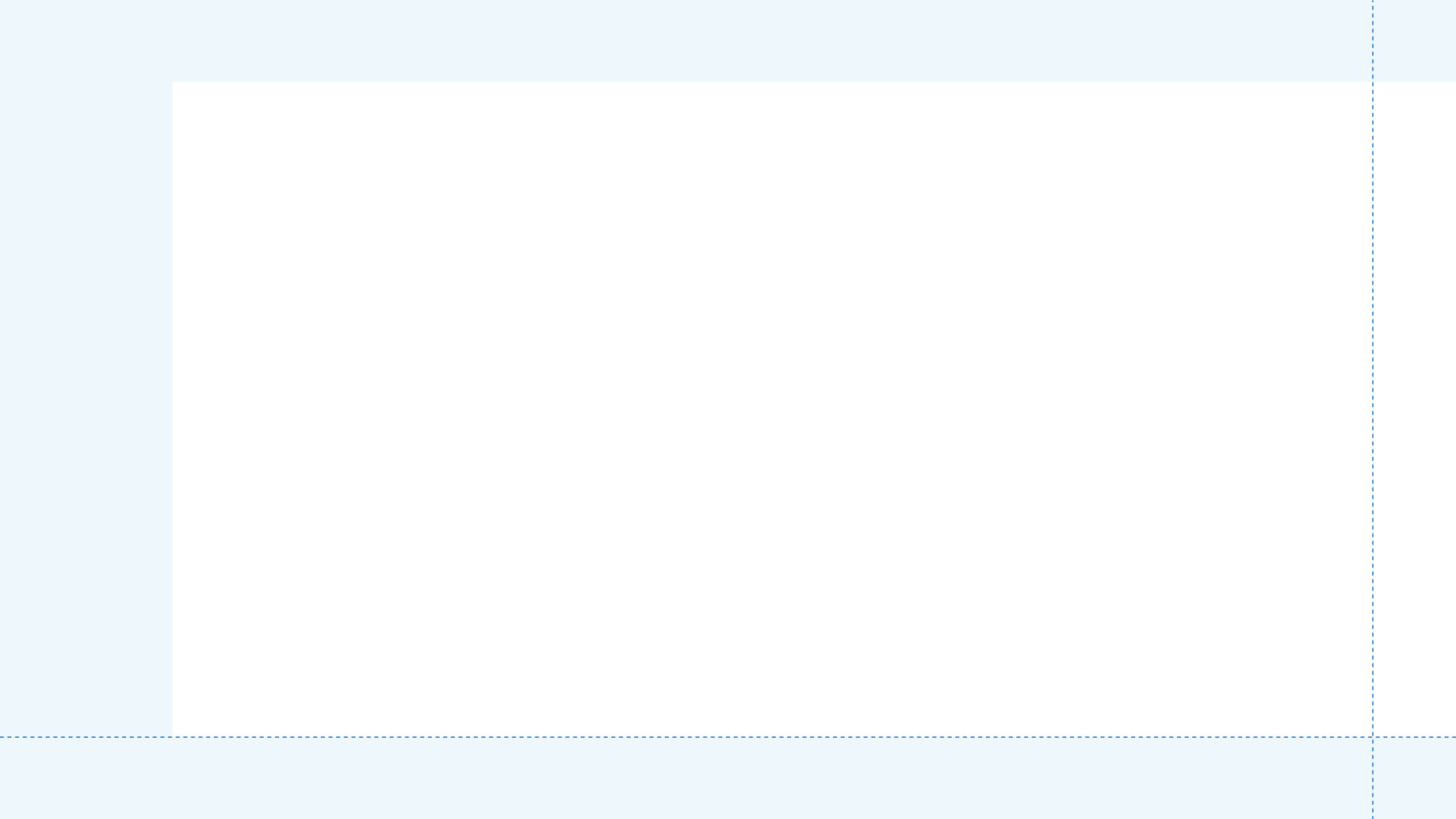


区民の関わり方
みどりの質・機能

内容は未定
自分たちで話し合いたいテーマを見つけて・・・

例) ○空家等の利活用

例) ○駅前の活用



本日のワークショップのゴール

- ワークショップ参加者の意見を理解し合う
- これから取り組むワークショップに期待が持てる（ワクワクする）
- みどりについての現状を理解する

家族や友人に本日の内容を話すことができる

本日の進め方

- グループで自己紹介
- 杉並区みどりの基本計画とは
- 杉並区のみどりの現状と課題
- グループトーク
- 発表
- 事務局から連絡事項、閉会

- ・グループでの自己紹介の前に

全体で緊張をほぐしましょう

(アイスブレイクタイム)

「私は〇〇からきました〇〇です」
「どうぞ、よろしくお願いします」
おじぎ

なるべく多くの人とあいさつを交わして緊張をほぐしましょう。

- グループで自己紹介
(参加の動機など交えて)

- 杉並区みどりの基本計画とは
- 杉並区のみどりの現状と課題

杉並区のみどり

善福寺川緑地



杉並区のみどり

青梅街道



中杉通り

杉並区のみどり

屋敷林、農地



杉並区のみどり

神社・寺社の杜



杉並区のみどり



個人等の庭

杉並区のみどり

荻外荘公園



区全域の航空写真



- ①JR西荻窪駅
- ②JR荻窪駅
- ③JR阿佐ヶ谷駅
- ④JR高円寺駅
- ⑤都立善福寺公園
- ⑥都立和田堀公園
(大宮八幡宮)
- ⑦区立柏の宮公園

杉並区のみどり

航空写真をみて、どのように感じましたか？

「みどりが意外と多い？」

「みどりがまだまだ少ない？」

杉並区みどりの基本計画とは

緑の基本計画とは

- ◆ 都市緑地法

(緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画)

第4条

市町村は、都市における緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する措置で主として都市計画区域内において講じられるものを総合的かつ計画的に実施するため、当該市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画を定めることができる。

緑の基本計画に定めるもの

- 1 緑地の保全及び緑化の**目標**
- 2 緑地の保全及び緑化の推進のための**施策**に関する事項
- 3 次に掲げる事項のうち必要なもの
 - ①都市公園の整備・管理の方針、緑地の保全・緑化推進の方針
 - ②特別緑地保全地区内の保全に関する事項
 - ③生産緑地地区内の緑地の保全に関する事項
 - ④緑地保全地域・特別緑地保全地区・生産緑地地区以外の区域で重点的に緑地の保全に配慮すべき事項等
 - ⑤緑化地域における緑化の推進に関する事項
 - ⑥緑化地域以外の区域で重点的に緑化の推進に配慮すべき事項等

杉並区のみどりの未来図

未来に向けてのみどりの方針図

（どのくらいの未来？）

杉並区みどりの基本計画の経緯

- 平成11年3月に策定(目標年次H30年)
- 平成17年4月に部分改定
- 平成22年5月に全面改定
- 令和5年～ 全面改定（作業中）
 - みどりの基本計画改定検討委員会
 - 庁内検討
 - R6動向（気候区民会議、グリーンインフラの取組など）

改定する理由

平成22年の改定から約15年が経過し

- ◆ 都市緑地法等一部改正（民間活力を活かした整備・保全推進、国方針）
- ◆ 社会情勢の変化（気候危機、生物多様性、グリーンインフラ等）
- ◆ **令和4年度みどりの実態調査結果の反映**
- ◆ 東京都「緑確保の総合的な方針」改定
東京が新たに進めるみどりの取組
- ◆ 国「緑の基本方針」策定
- ◆ 区内部の動向（総合計画、まちづくり基本方針、環境基本計画等）

⇒ 現行計画を社会情勢等にあわせ、新たな視点でみどりの取組を強化する必要がある。

現行計画の構成

序 章 「杉並区みどりの基本計画」なみすけストーリー

第1章 みどりの基本計画の改定背景と視点

第2章 計画の基本方針と目標

1. みどりの将来像 2. 計画の基本方針 3. 計画目標

第3章 将来像を実現するための施策

1. 施策の体系 2. 施策の内容 3. 施策の展開イメージ

第4章 みどりに係わる制度ごとの方針

1. 都市公園・緑地の整備方針 2. 生産緑地地区の保全方針
3. 風致地区の保全方針 4. 特別緑地保全地区の保全および指定方針
5. 緑化重点地区の運用方針

第5章 地域別方針

第6章 計画の推進

1. 区民・事業者・行政の役割 2. 行動計画

現行計画の基本方針と目標

1. みどりの将来像

みどりが暮らしの中に息づくまち 杉並

～受け継いだみどりに感謝してもっと豊かなみどりを次世代に～

2. 基本方針

みどりの将来像を実現するために、次の5つを基本方針として設定します。

- ① 身近なみどりを**守ろう**
- ② 新しいみどりを**創ろう**
- ③ みどりの**質を高めよう**
- ④ みどりでまちを**つなげよう**
- ⑤ みんなでみどりを**育てよう**

現行計画の目標（目標年次：令和１４年（２０３２年））

目標の説明	目標数値
（１）緑被率 樹木、草地、農地、屋上緑化で覆われた緑被地 が区域全域に占める割合	２５％
（２）公園や広場等に満足している区民の割合 杉並区区民意向調査による回答	８０％
（３）接道部緑化率 道路に接する敷地部分（接道部）に占める生 垣・植込み等、緑化がある割合	３０％

現行計画の施策体系（取組一覧）

基本方針１：身近なみどりを守ろう

- 樹木・樹林地の保全
 - 01 樹木等の保護指定制度の充実
 - 02 市民緑地「いこいの森」の設置
 - 03 特別緑地保全地区の指定
 - 04 屋敷林等の保全の強化
- 農地の保全
 - 05 生産緑地の維持・拡充
 - 06 区民農園等の設置
 - 07 営農への支援
 - 08 農とのふれあいの機会の充実

基本方針２：新しいみどりを創ろう

- 緑量の確保
 - 09 緑化指導の充実
 - 10 開発許可制度の運用
 - 11 緑化地域制度の導入
- 公園等の整備
 - 12 地域公園の整備
 - 13 身近な公園等の整備
 - 14 公園等のリフレッシュ
 - 15 都立公園の整備の推進

基本方針３：みどりの質を高めよう

- まちなみ緑視景観の向上
 - 16 区立施設の緑化の推進
 - 17 公共公益施設の緑化の推進
 - 18 民有地緑化の推進
 - 19 景観計画による誘導
- 環境に資するみどりづくりの推進
 - 20 生きものの生息場所の保全と創出
 - 21 雨水の地下浸透化の促進
 - 22 エコスクールの推進
- みどりのリサイクルの推進
 - 23 寄付樹木制度の充実
 - 24 剪定枝・落ち葉等のリサイクルの推進

基本方針４：みどりでまちをつなげよう

- みどりのベルトづくりの推進
 - 25 みどりの拠点づくり
 - 26 河川の緑化推進
 - 27 道路の緑化推進
 - 28 身近なみどりのネットワークづくり

基本方針５：みんなでみどりを育てよう

- みどりについての意識の向上
 - 29 環境学習の充実
 - 30 みどりの相談所の充実
 - 31 みどりの情報の発信・イベントの開催
 - 32 みどりの顕彰制度の創設
- 区民とのパートナーシップ
 - 33 区民主体によるみどりづくり
 - 34 緑化活動への支援
 - 35 みどりの協定の締結促進
 - 36 地区の指定
 - 37 みどりの基金の積み立て・運用
- みどりの調査・企画
 - 38 みどりに関する調査の実施
 - 39 杉並区緑化推進連絡会の運営

※旧計画から継承したプランは黒字、文言や位置付けの変更・統合したプランは青字、新規プランは赤字で示す。

杉並区のみどりの現状と課題

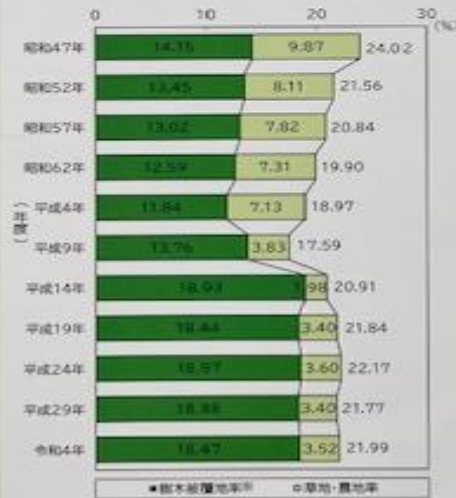
杉並区のみどりの現状 <令和4年度みどりの実態調査>

令和4年度 杉並区みどりの実態調査 概要版

緑被率

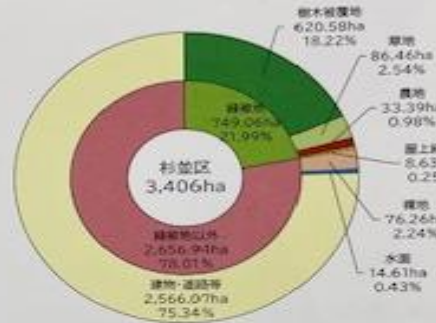


緑被率とは、樹木、草地、農地、屋上緑化で被われた緑被地が区域面積に占める割合です。
農地以外の緑被地が増加し、緑被率は平成29年度から増加しました。



※本図の樹木被覆地率には、屋上緑化率が含まれています。

緑被率の経年変化とその内訳



区全体の緑被地等の構成比

みどり率



みどり率とは、緑被地に緑で被われていない公園と河川等の水面を加えた面積が、区域面積に占める割合です。

屋上緑化



建築物の屋上等に植栽されている屋上緑化を緑被地データから抽出しました。

接道部緑化率



接道部緑化率とは、道路に接する敷地部分(接道部)に占める生垣・植込み等、「緑化有り」の割合です。「緑化余力有り」はブロック塀から生垣にするなど将来的に緑化が可能などとしてしています。

住宅の建替え等に伴う敷地分割によって、出入口や駐車場の総数及び延長が増え、緑化余力が少なくなったことで接道部緑化率が減少しました。



緑化状況の構成比

樹木



幹の直径が90cm以上の樹木を調査しました。

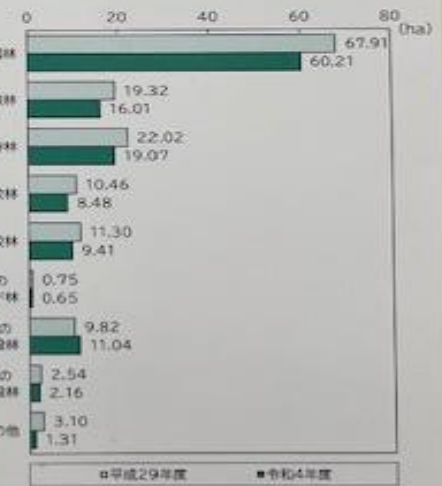
樹林



高木が30本以上で構成される300m以上の樹木群を樹林として、調査を行いました。
その他の民間施設林が増加する一方、約半分を占める公園林のほか、屋敷林、社寺林が減少しました。



形態別樹林状況(面積)



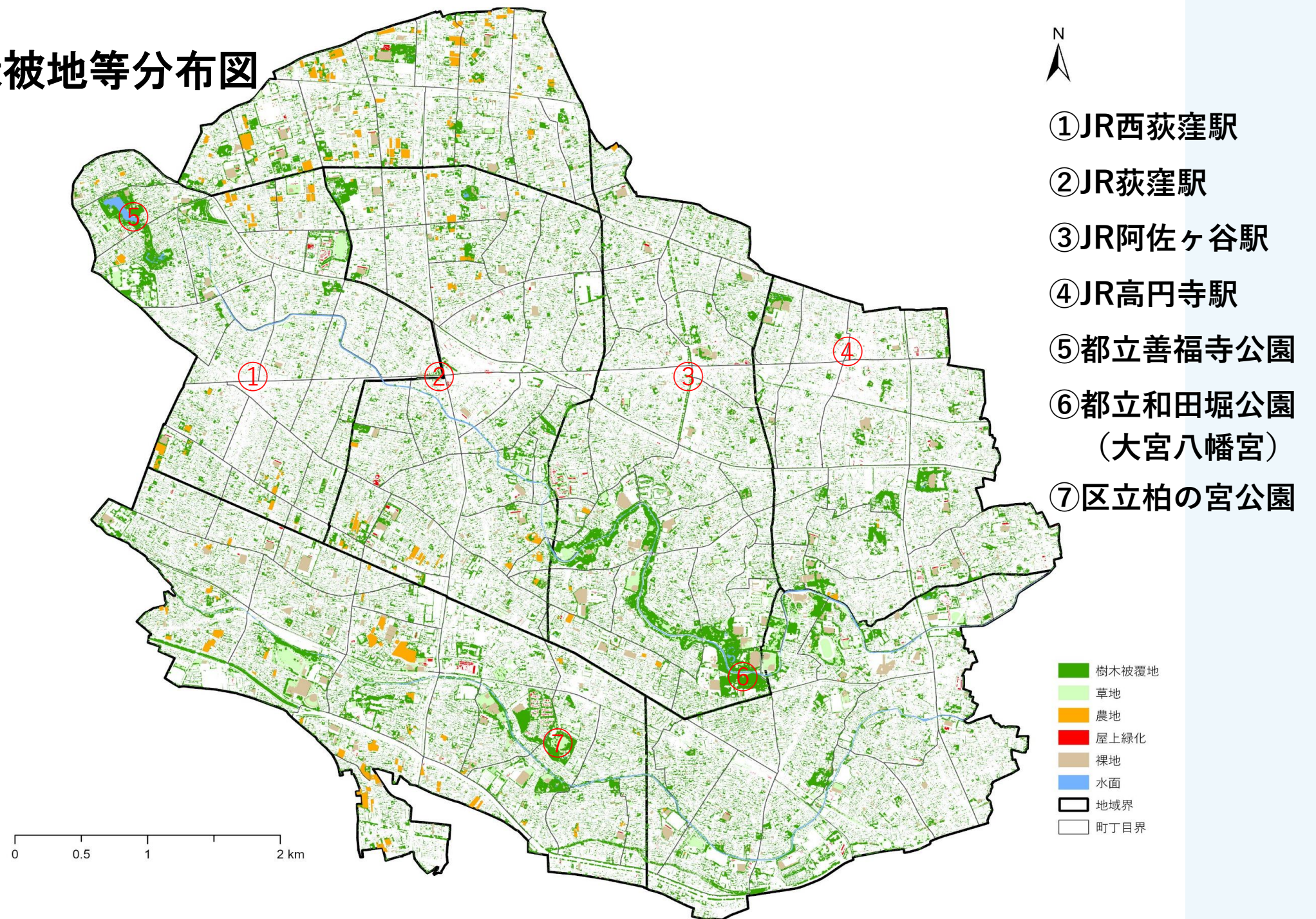
形態別樹林面積の推移

区全域の航空写真



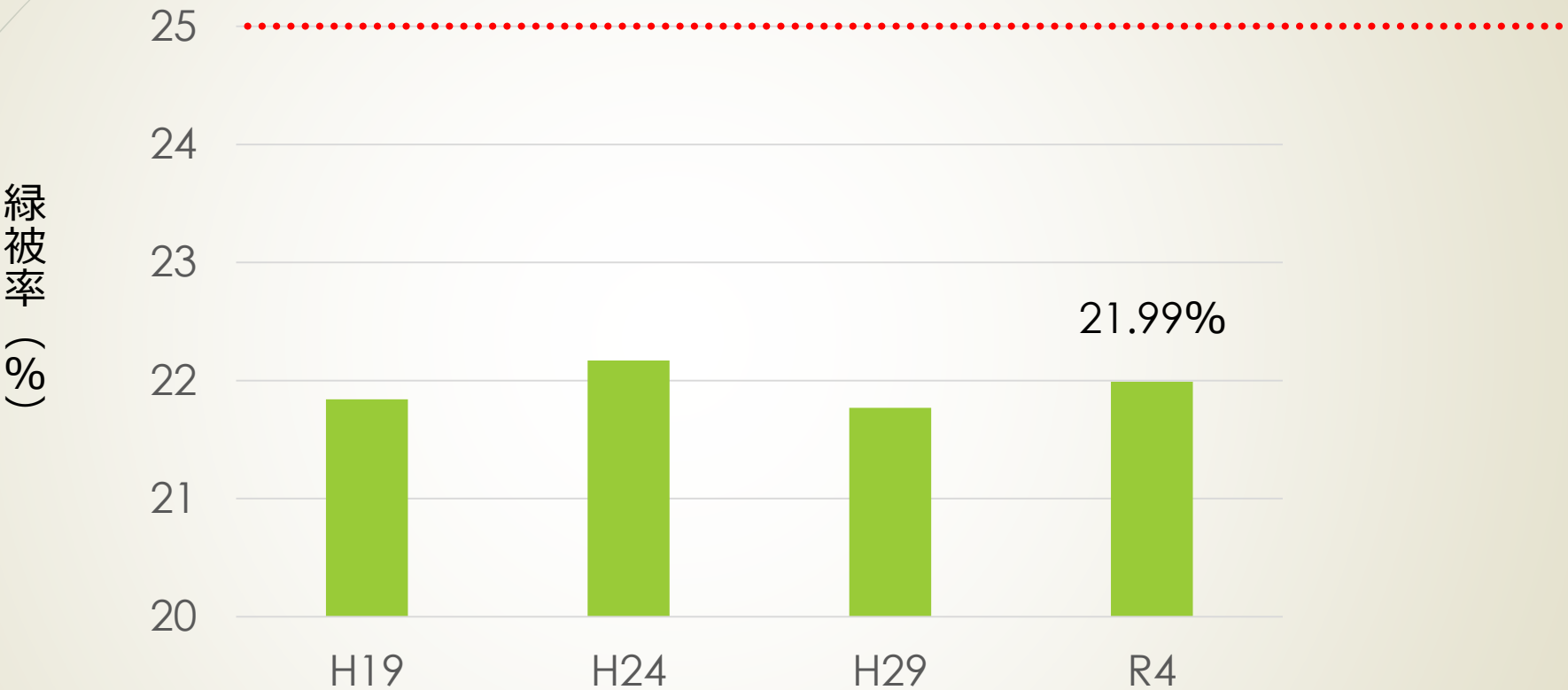
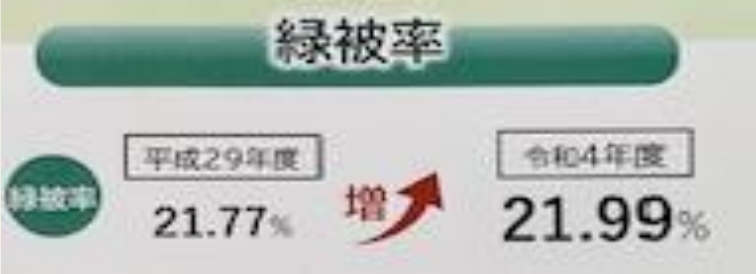
- ①JR西荻窪駅
- ②JR荻窪駅
- ③JR阿佐ヶ谷駅
- ④JR高円寺駅
- ⑤都立善福寺公園
- ⑥都立和田堀公園
(大宮八幡宮)
- ⑦区立柏の宮公園

区全域の緑被地等分布図



現行計画の目標の達成状況

① 緑被率 ⇒ 目標未到達

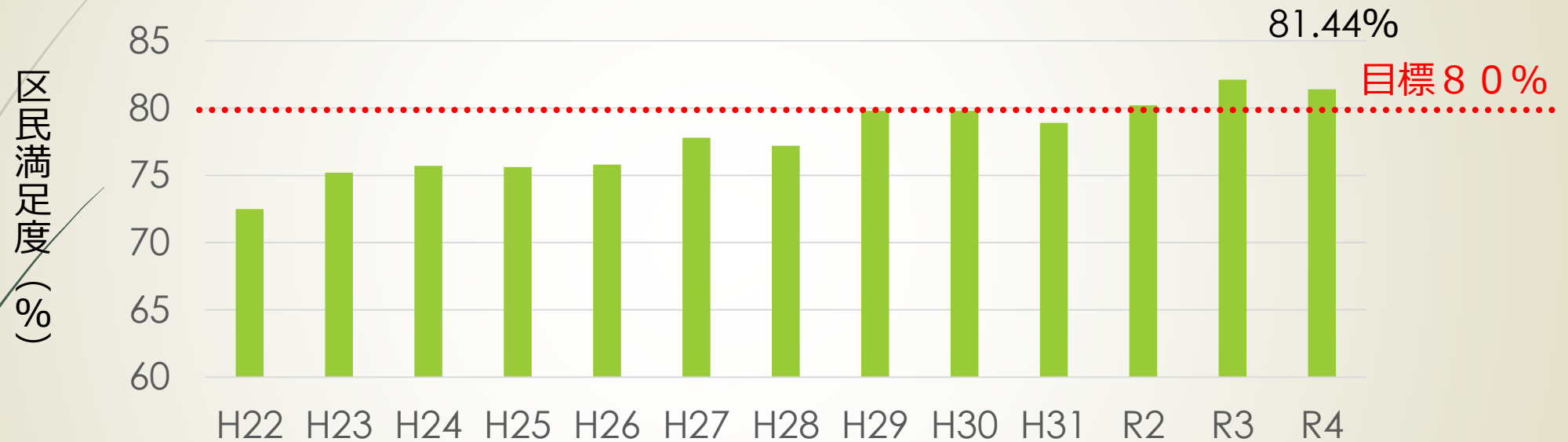


課題

とくに減少傾向の強い屋敷林・農地等の保全強化

現行計画の目標の達成状況

② 公園や広場等に満足している区民の割合 ⇒ 目標達成

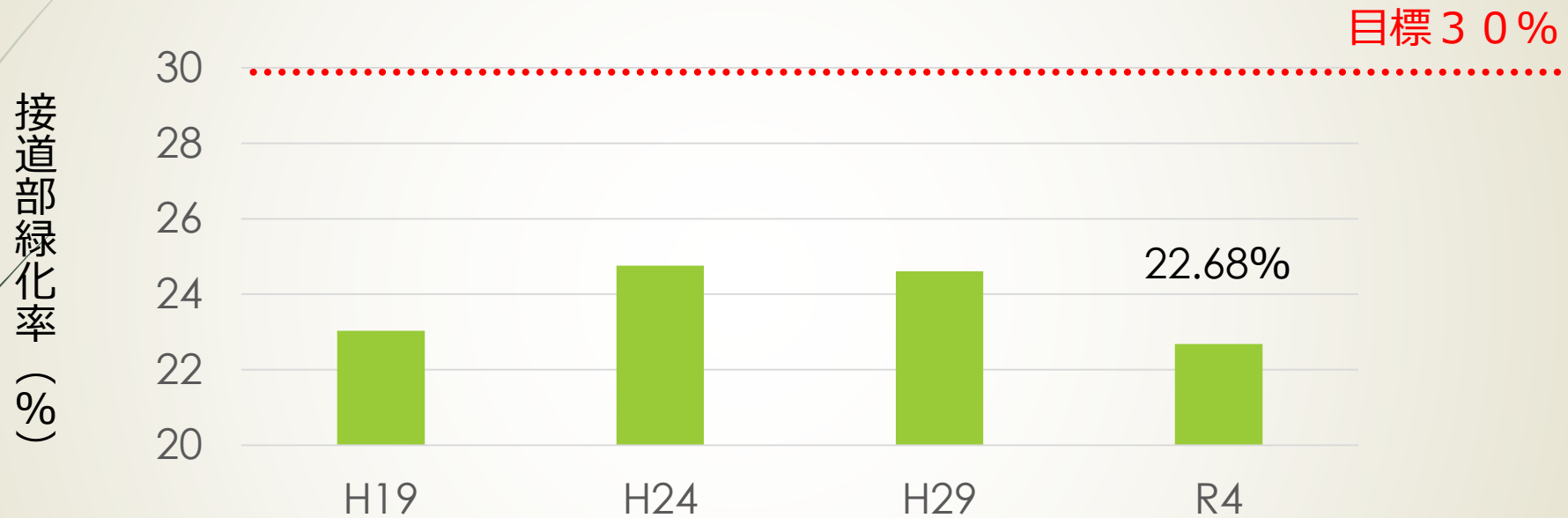


課題

高い区民満足度を維持する効果的な方策の検討

現行計画の目標の達成状況

③ 接道部緑化率 ⇒ 目標未到達

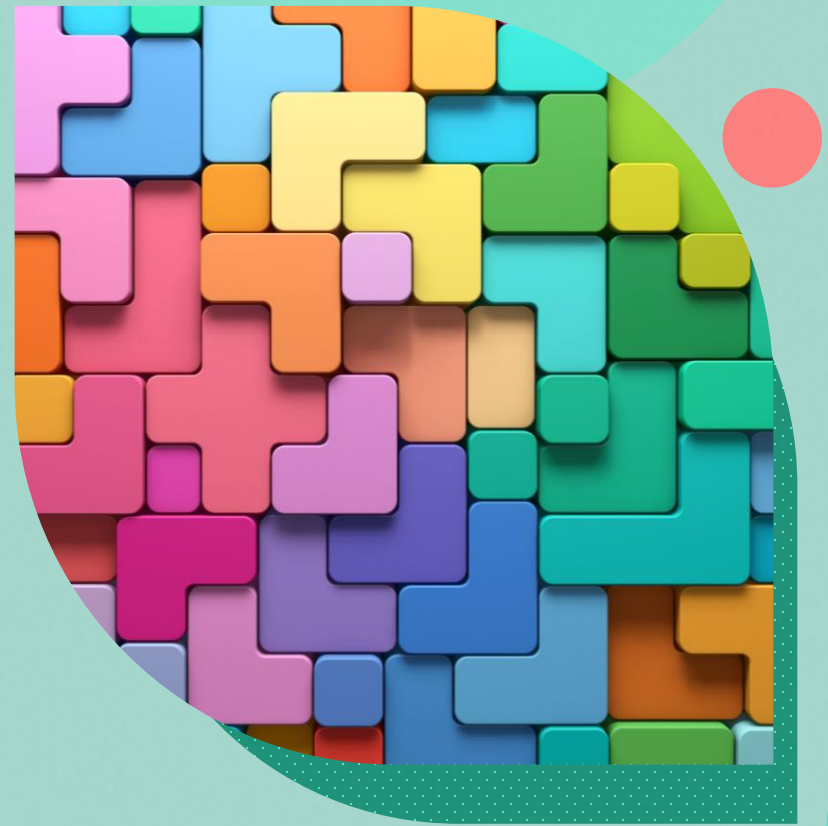


課題

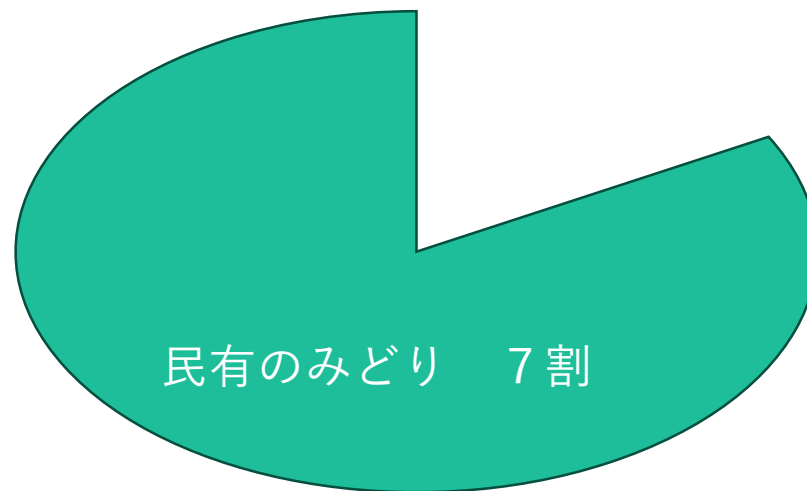
敷地の細分化による接道部緑化余地の減少のくい止め

杉並区のみどりの今

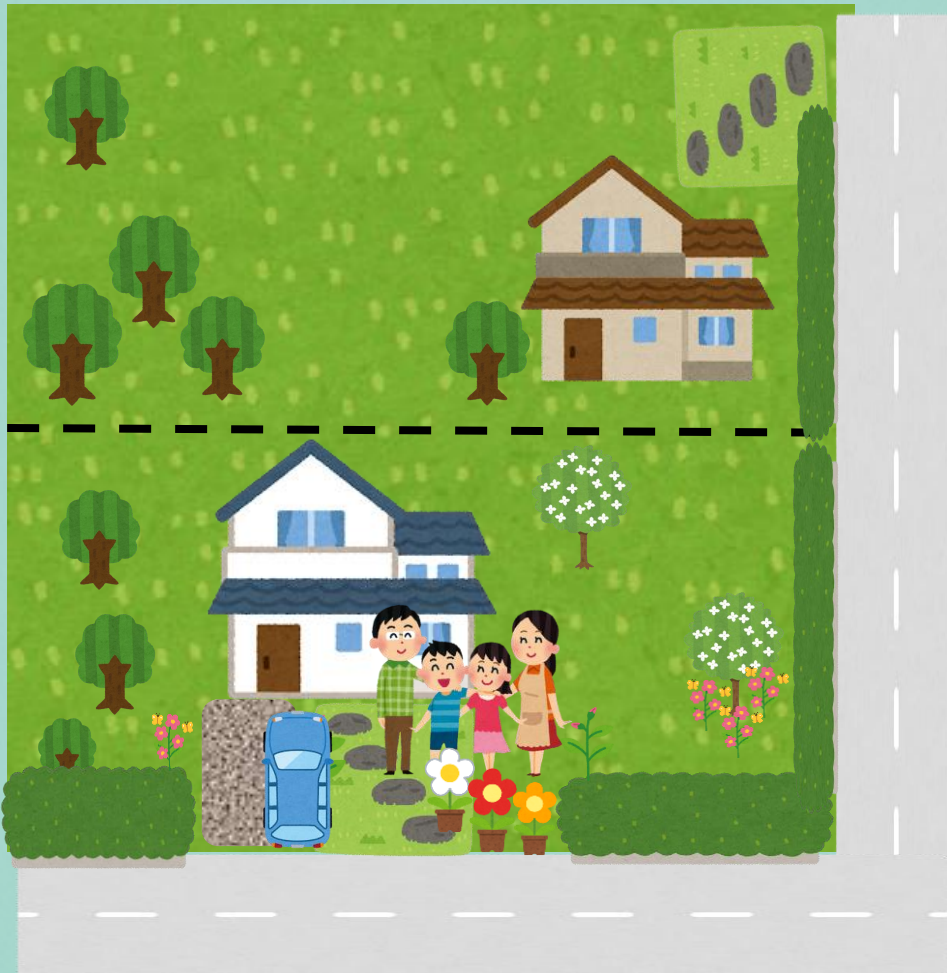
創る・守る・育てる



緑視率・緑被率はなぜ減る



民有みどりストーリー



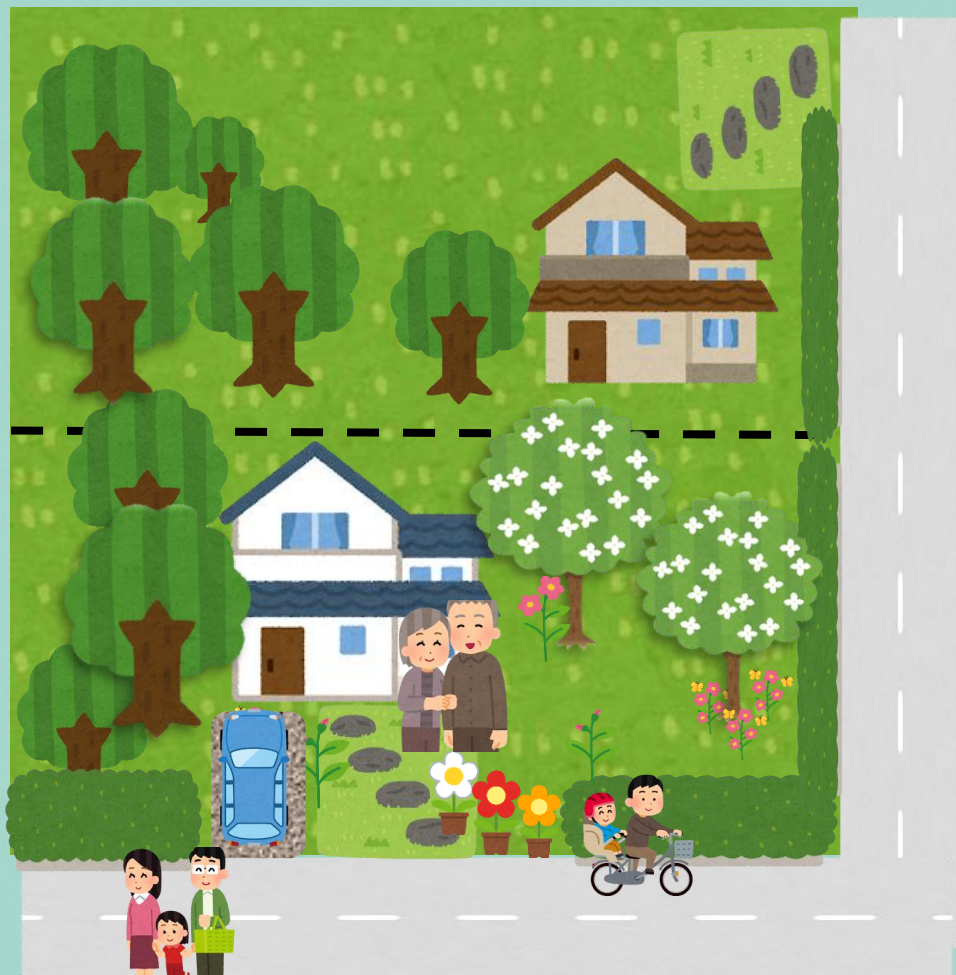
○広い敷地（親世代から受け継いだ土地）

○みどりもいっぱいの広い庭

○道路に接するところは生垣

○庭には蝶やバッタなど生物もみられる

民有みどりストーリー



○広い敷地（親世代から受け継いだ土地）

○庭の木も **大きく成長**

○道路に接するところは生垣

○子供世代は自立し、今は **高齢の夫婦二人暮らし**



○庭の木・生垣の **管理ができない**

↳ **体力・維持費など**

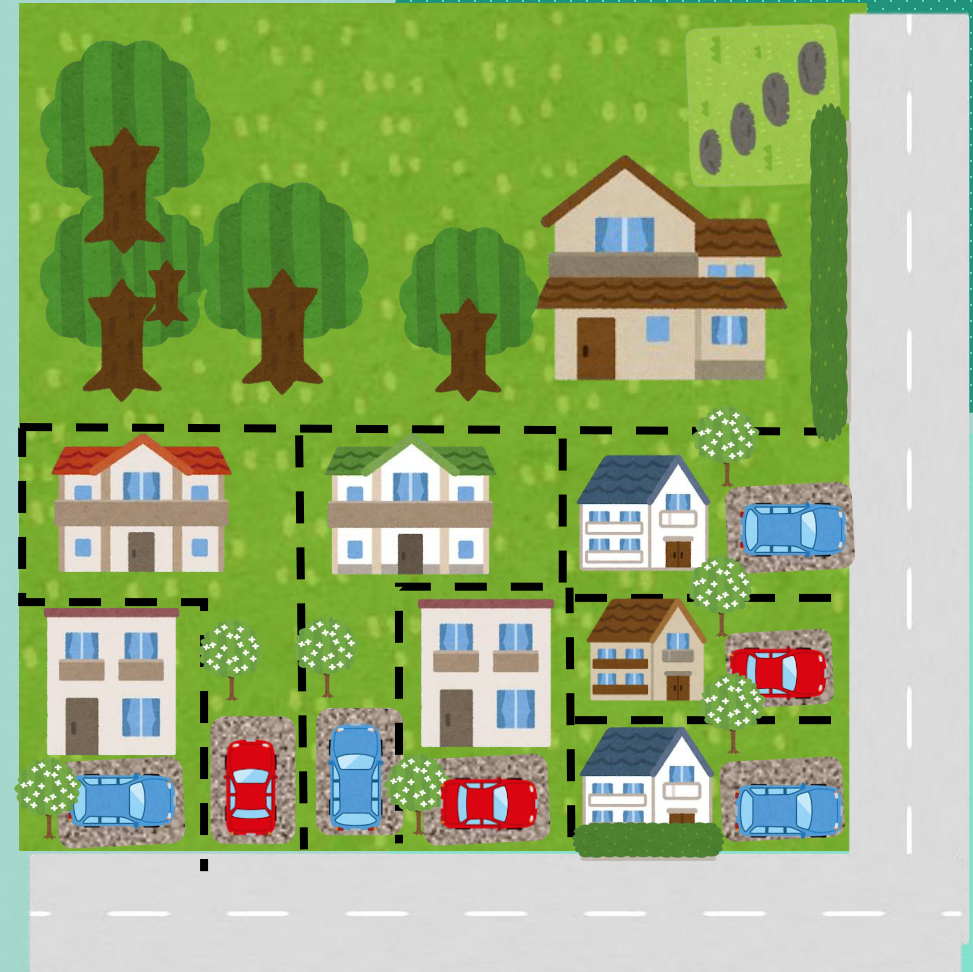
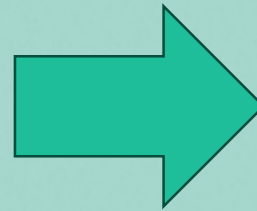
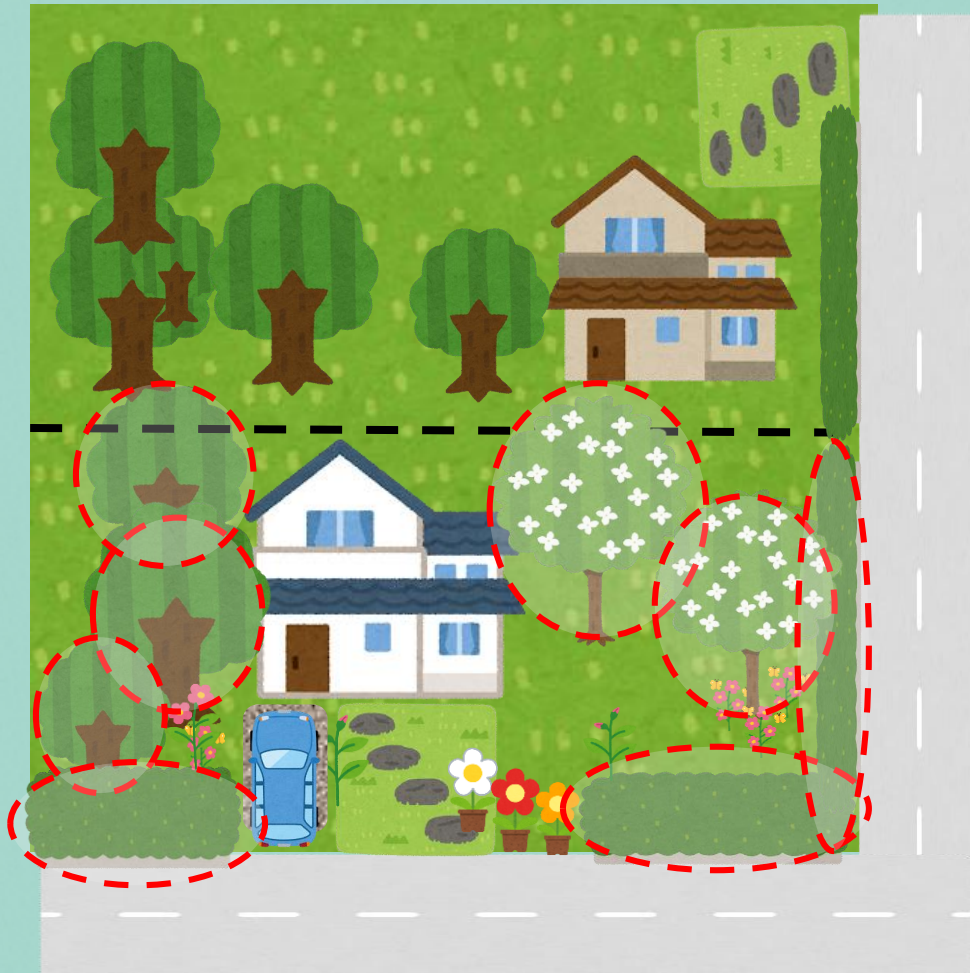
○次世代への **相続問題**

地域では

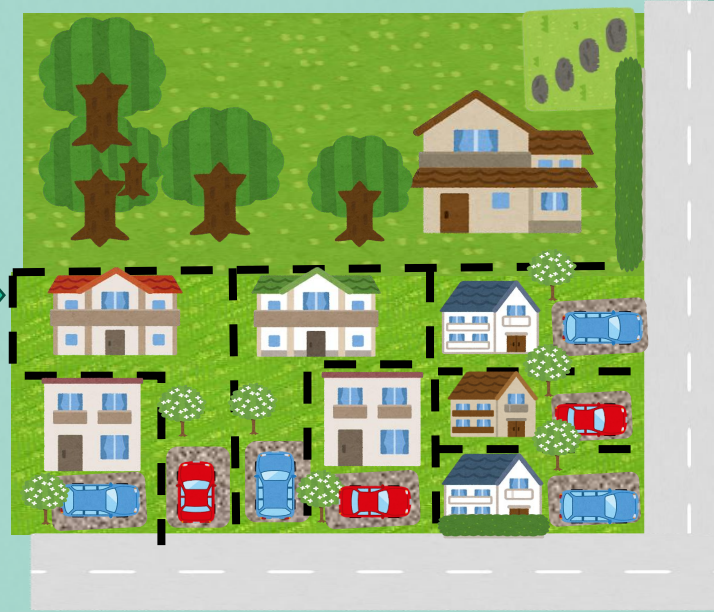
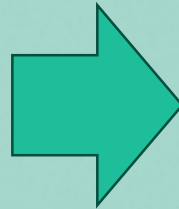
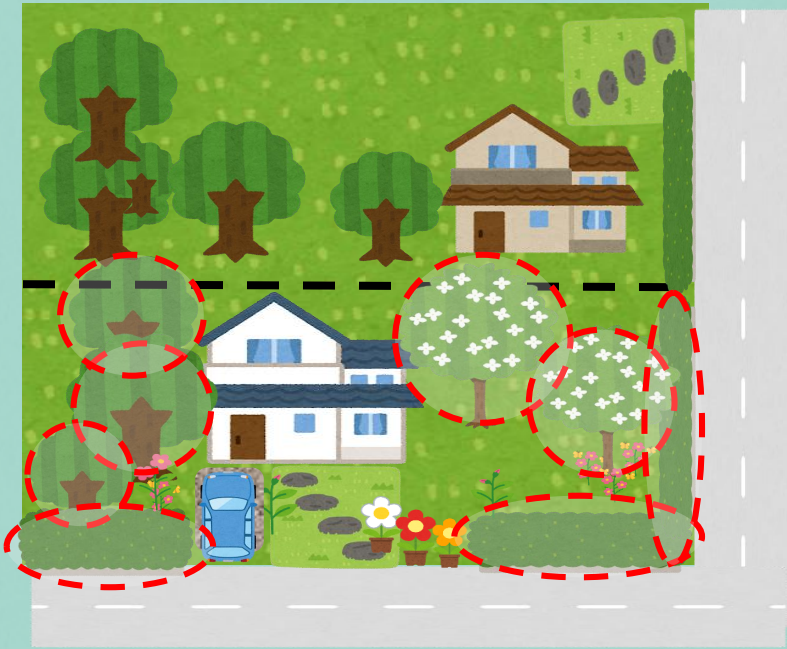
○地域に **木** があっていいよね



民有みどりストーリー



民有みどりストーリー



<原因>

- 土地の価値が高い
- 相続税を払うために、お金が必要

<手段>

- 土地を売ってお金にしたい
- 土地を細分化して効率よく高く売る



<結果>

- 家を建てるために大きく育った木を伐採
⇒保護樹木等の減少⇒緑被率の減少
- 家の出入り口が必要
⇒生垣が減少⇒緑視率の減少

地域では

○地域に木を残したい



区取り組み

・保護樹木等支援制度

保護樹木等の維持管理の一部として補助金を交付
樹木に保険をかけている



・ボランティア

地域の方が区立公園で、花壇づくりなどの緑化活動を自主的・主体的に行い、
区がこれを支援する制度です。

花咲かせ隊・すぎなみ公園育て組・

みどりのボランティア杉並・認定みどりのボランティア杉並



区取り組み

・市民緑地制度『いこいの森』

区内の300平方メートル以上の樹林などを対象に、所有者の方と区が、市民緑地契約（無償借地契約）を結び、契約期間中は、区民のみなさんに、『いこいの森』として開放する制度です。土地の所有者には、税の優遇措置があります。



清水いこいの森



下井草いこいの森



山葉名いこいの森

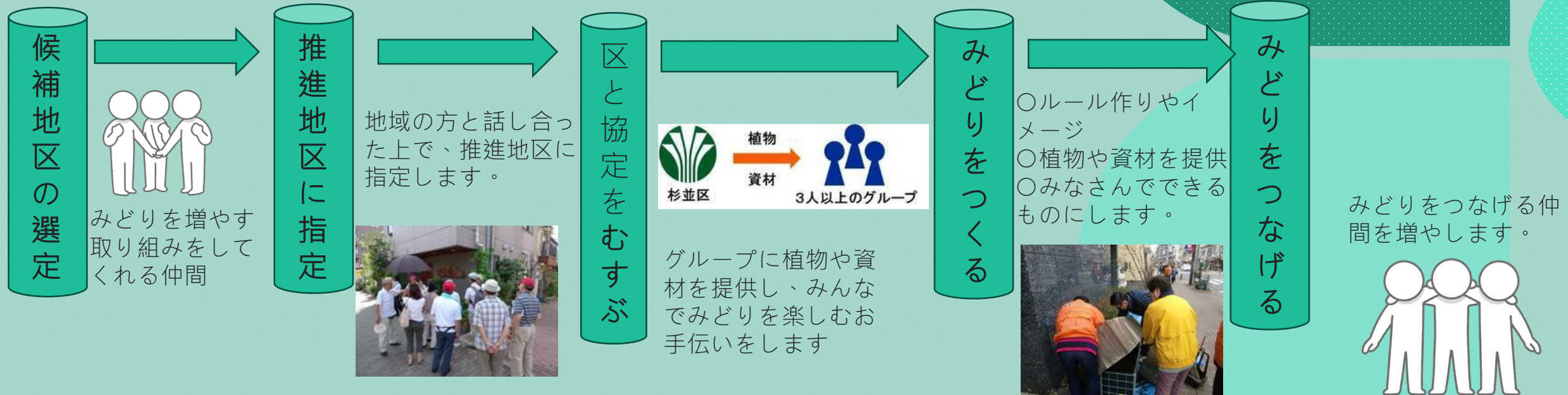


さかのうえいこいの森

区取り組み

・みどりのベルト

公園や道路などの「公共のみどり」と「家の前のみどり」をベルトのようにつなげる取り組みです。



みどりは生き物

病気になる
ケガする



- お世話をしないと健康な状態にならない
- 倒れて人やものが傷つく

維持管理（お世話）をして良質な（健康な）
みどりを！

みどりのケガ・病気

倒木の写真 R 7. 4. 8
(さくらの倒木 善福寺川緑地)



区取り組み

みどりのお医者＝樹木医

みどりの相談員



区民等の意見

みどりに関する意見

- 屋敷林は区が所有者と連携し、未来に渡り守っていくようにできないか
- みどりの価値を上げることが杉並の価値を上げることにつながる
- 歩いて行ける距離に広い公園がほしい

行政に対する意見

- 区がサービスを提供して区民が受け取る一方通行の構図から抜け出す
- 無関心な人にもみどりを好きになってもらう必要がある
- 子どものころからの環境教育が大切
- 区民の行動変容を促す取り組みが必要

課題

民有のみどりへの対策強化が必要

- 屋敷林や農地といったまとまりのあるみどりの所有者に対する有効な支援
- 民有地のみどりを増やすための実効性のある取組
- 民有地のみどりに対するボランティア活動の推進

公有のみどりの創出が必要

- 公園などの公有地におけるみどりの創出

グリーンインフラによる社会的な課題への対応が必要

- 気候変動や生物多様性の回復への対応
- グリーンインフラという視点からのみどりの活用推進

区民の行動変容の促進が必要

- 区民が自分ごととしてみどりについて考え、みどりに取り組む協働の取組の促進

改定のポイント

- ① 屋敷林や農地といった“杉並らしいみどり”を守るとともに、新たなみどりの創出を加速化する。
- ② 気候変動や生物多様性の回復などの社会的課題に対応するために、グリーンインフラの考えからまちのみどりを活かす。
- ③ みどりとの関わりを自分ごととして考え、行動する協働の取組を促進する。

改定計画の取組（案）

基本方針		取組
基本方針 1 豊かな暮らしに向けみどりを充実させる	1－1 まとまりのあるみどりを継承する	1－1－1 地域で支える屋敷林の保全
		1－1－2 保護樹木等の保護指定制度の見直し
		1－1－3 農地の保全
		1－1－4 法制度を活用した民有のみどりの保全
		1－1－5 核となる公園の整備
	1－2 みどりを生活の中に取り込む	1－2－1 緑化指導の充実
		1－2－2 助成制度を活用した緑化の推進
		1－2－3 身近な公園の整備
基本方針 2 良好なまちづくりにみどりの力を活用する	2－1 みどりの機能を活かす	1－2－4 区民ニーズに応える公園づくり
		2－1－1 雨水の地下浸透の促進
		2－1－2 雨庭助成制度の創設
		2－1－3 生きものの生息場所の保全と創出
		2－1－4 在来種の植栽の推進
		2－1－5 樹木の健全な管理
	2－2 連続するみどりにより機能を高める	2－1－6 みどりのリサイクルの推進
		2－2－1 みどりのベルトづくりの推進
基本方針 3 多様な主体との協働によるみどりの取組を推進する	3－1 みどりに関心を持ち学ぶ	2－2－2 景観計画による誘導
		3－1－1 みどりに関するイベントの実施
		3－1－2 みどりの情報発信の充実
		3－1－3 みどりの相談所の運営
		3－1－4 みどりに関する学びの機会の拡充
		3－1－5 屋敷林に関する啓発
		3－1－6 農とふれあう機会の充実
		3－1－7 みどりの顕彰の実施
		3－1－8 みどりのアドバイザーバンクの創設
	3－2 みどりに関する活動をする	3－1－9 みどりに関する調査・研究
		3－2－1 みどりのボランティア講座等の実施
		3－2－2 区民主体による緑化活動への支援
		3－2－3 みどりの基金の運用

- ・グループトーク

- 各グループからの発表

- ・事務局から連絡事項

次回5/31(土)

屋敷林所有者等のお話

グリーンインフラの取組

気候区民会議での提案の話

閉会

- 本日は、ワークショップへのご参加ありがとうございました。
- アンケートにご協力ください。
- 忘れ物などないよう
気を付けてお帰りください。